

議会だより



ましこ

令和3年
3月定例会

No. 152

3月定例会・

1月臨時会審議結果……	2～4
一般質問……	5～7
常任委員会活動……	8～9
町民の声……	10

東京2020聖火リレー

～益子町城内坂～

TOKYO 2020

3月定例会

令和3年度予算を可決

一般会計 80億円 特別会計 52億2,255万円

令和3年第15回定例会は、3月4日から15日までの12日間の会期で行いました。

条例の一部改正9件、補正予算6件、新年度予算6件、人事1件などを審議し、原案どおり可決したほか、陳情審査報告が3件ありました。

町政に対する一般質問では、5名の議員が登壇しました。

令和3年度 当初予算

令和3年度当初予算は全員賛成で可決しました。

会計区分		本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計		80億0,000万円	77億3,000万円	3.5%増
特別会計	国民健康保険	26億2,000万円	27億6,400万円	5.2%減
	後期高齢者医療	2億2,000万円	2億1,900万円	0.5%増
	介護保険	16億3,155万円	16億0,129万円	1.9%増
	公共下水道事業	6億4,500万円	5億1,600万円	25.0%増
	農業集落排水事業	1億0,600万円	9,800万円	8.2%増
合計		132億2,255万円	129億2,829万円	2.3%増

一般会計の主な使いみち

◆未来計画 ○新規事業

子育て

- ◆○ 保育料免除事業 **1,360万円**
- ◆○ 副食費免除事業 **1,766万円**
- ◆○ 若年子育て世帯家賃補助 **360万円**

生活環境

- ◆○ ランドスケープワークショップ事業 **813万円**
- ◆○ 立地適正化計画策定業務 **407万円**
- 自主防災組織等連携促進支援事業 **200万円**

産業振興

- ◆ 土祭実行委員会交付金 **3,000万円**
- ◆○ DMO交付金 **2,630万円**
- ◆○ 起業支援施設「チャレンジショップ」整備 **1,910万円**
- ◆○ 農と食の学校事業 **400万円**

教育

- ◆○ 南運動公園芝生張替工事 **7,073万円**
- ◆ ICT教育推進（電子黒板・タブレット等） **3,448万円**
- ◆○ かさましこ日本遺産活性化協議会補助金 **1,325万円**

条例の改正

● 益子町職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部改正
(全員賛成)
派遣先団体の追加及び派遣対象職員の追加等を行うものです。

● 益子町国民健康保険税条例の一部改正
(全員賛成)
個人所得課税の見直しにより、国税の軽減判定において判定基準を改めるものです。

● 益子町敬老祝金条例の一部改正
(全員賛成)
満91歳から満98歳までの方の支給額を1万円から5千円とするものです。

● 益子町介護保険条例の一部改正
(全員賛成)
保険料率の変更と省令の改正に伴う基準所得金額の変更等による改正です。

● 益子町指定地域密着型サービスに係る人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正
(全員賛成)

● 益子町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等を定める条例の一部改正
(全員賛成)

● 益子町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準条例の一部改正
(全員賛成)
それぞれ、事業者に係る虐待防止のための措置に関する諸規定の追加、感染症の予防及びまん延防止のための措置に関する諸規定等の追加によるものです。

● 益子町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正
(全員賛成)
指定居宅介護支援事業所の管理者要件の改正及び管理者要件の適用を猶予する期間を延長するものです。

● 益子町道路占用料徴収条例の一部改正
(全員賛成)

道路法施行令の一部改正に伴い、区分及び占用料を改正するものです。



規則の改正

● 益子町議会会議規則の一部改正
(全員賛成)
「標準」町村議会会議規則の一部改正により、議会への欠席事由の整備及び請願手続きでの押印義務を署名又は記名押印に改めるものです。

基本協定の締結

● 益子町益子浄化センター建設工事(汚泥処理棟増設)委託に関する基本協定の締結
(全員賛成)
「1億8千2百万円」をもつて、

東京都文京区湯島二丁目

31番27号

日本下水道事業団と協定を締結することを議決しました。

令和2年度 補正予算

令和2年度3月補正予算は全員賛成により可決されました。

会計区分		補正前の額	3月補正額	合計
一般会計		109億5,152.2万円	△2,170.1万円	109億2,982.1万円
特別会計	国民健康保険	27億7,032.9万円	△8,098.9万円	26億8,934.0万円
	後期高齢者医療	2億2,166.0万円	△472.9万円	2億1,693.1万円
	介護保険	16億4,487.7万円	△475.9万円	16億4,011.8万円
	公共下水道事業	5億4,378.3万円	552.0万円	5億4,930.3万円
	農業集落排水事業	1億0,266.7万円	△192.5万円	1億0,074.2万円
合計		162億3,483.8万円	△1億0,858.3万円	161億2,625.5万円

【一般会計補正予算の主な内容】

- ・ 農業用ため池防災対策調査業務 **1億円** (農政課・翌年度へ繰越)
- ・ コロナ対策事業費補助金 (保育園、こども園、学童) **710万円** (健康福祉課)
- ・ 個別予防接種 **300万円** (健康福祉課) ・ 時短要請協力金負担金 **140万円** (観光商工課)

人事

●益子町教育委員会教育長の任命の同意（全員賛成）

令和3年3月31日付けをもって退職する、

茂木町大字上菅又

岡 良一郎氏

の後任人事で、

益子町大字益子

三田 進氏

の任命に同意しました。

陳情

●益子町ランドスケープ計画に関する陳情

（令和2年陳情第2号）

◇審議結果【不採択】

（全員賛成）

●国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書提出を求める陳情

（令和2年陳情第3号）

◇陳情者

宇都宮市戸祭台

栃木県保険医協会内

栃木県社会保険推進協議会

会長 大根田 紳

◇趣旨

疾患や受診科目による制限

のない妊産婦に対する医療費助成制度を国の制度として早急に実現するよう、国へ意見書を提出すること。

◇審議結果【継続調査】

（全員賛成）

教育厚生常任委員会に付託され、慎重審議のため閉会中の継続調査となった。

●核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出を求める陳情

（令和3年陳情第1号）

◇陳情者

益子町大字塙

九条の会ましこ

代表 岩村 和朗

◇趣旨

日本政府に対し、速やかに核兵器禁止条約に署名、批准することを求める意見書を提出すること。

◇審議結果【継続調査】

（全員賛成）

総務産業常任委員会に付託され、慎重審議のため閉会中の継続調査となった。

※委員会の意見は、8ページに掲載しております。

1月臨時会 「二十歳のつどい」参加者への 新型コロナウイルス感染症PCR検査に582万円

令和3年第14回臨時会が1月29日に開かれ、12月補正予算の専決処分を審議承認、1月補正予算を審議可決しました。

令和2年度 補正予算

新型コロナウイルス感染症対策に伴う12月補正予算の専決処分を全員賛成により承認しました。

会計区分	補正前の額	12月補正予算額	合計
一般会計	108億4,429万円	0	108億4,429万円

【一般会計補正予算の主な内容】

- ・新型コロナウイルス感染症PCR検査委託料 **455万円**
 - ・新型コロナウイルス感染症PCR検査費用助成金 **127万円**
- （予備費から**582万円**充当）

令和2年度1月補正予算は全員賛成により可決しました。

会計区分	補正前の額	1月補正予算額	合計
一般会計	108億4,429万円	1億0,723万円	109億5,152万円

【一般会計補正予算の主な内容】

- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業 **6,464万円**
- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制事業 **2,260万円**
- ・益子町緊急経済対策事業者等支援金 **5,000万円**
- ・小中学校デジタル教科書導入 **630万円**

一般質問

5名の議員が登壇！

※議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、掲載しています。

諸田 秀之 議員（5ページ）

- 1 前沢町有林展望台について
- 2 中学校の統廃合について

日渡 守 議員（6ページ）

- 1 益子町の財政計画に基づく安定した財源確保の取り組みについて
- 2 コロナ禍における学校教育の進捗状況について

岩崎 秀樹 議員（6ページ）

- 1 財政運営について

直井 睦 議員（7ページ）

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 学校教育におけるデジタル化推進について

大内 千嘉夫 議員（7ページ）

- 1 学校における働き方改革について

※ 質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされていますが、今回は12月定例会に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として、40分以内で行いました。

町議会ホームページから会議録がご覧いただけます。

益子町議会会議録

検索

一般質問の映像DVDを中央公民館図書室で貸出していますのでご利用ください。

前沢町有林展望台について



諸田 秀之 議員

質問 前沢町有林展望台について今年度設計、来年度着工になるのか。

町長 今年度中に基本設計を完了させる予定で、来年度以降に着工時期について検討を進めていく。

質問 全体のデザインの概要など将来ビジョンはどうなっているのか。

町長 赤松の樹種転換を行い、山桜やコナラ、クヌギを植栽し、桜の名所を目指し毎年維持管理を行っている。全体のイメージは、従来型の展望台ではなく、ベンチでくつろいだり、ゆつくりと過ごすことができるような展望台の整備を検討したいと考えている。

質問 景観に配慮したものになっているのか。

町長 景観や自然環境を楽しんで頂くための施設整備であるので、当然配慮をすべきものと考えている。

質問 周辺整備の開発と規模などどのように考えているのか。

町長 現在の散策路と駐車スペースを更に活用して頂けるよう努めている。

いきたい。

質問 活用と周辺の整備には、どの辺りまで含まれるのか。

環境課長 前沢町有林全体を考慮しており、遊歩道の別ルートの延長、展望台を造るための作業道の整備等今後見据えて考えていきたい。

中学校統廃合について

質問 教育上適正な規模での学校配置による判断基準については。

教育長 法令上、適正規模は小中学校ともに12学級以上18学級以下、中学校の学校配置は通学距離が概ね6km以内とされている。基準などを参考にし、適正な学校規模について検討しているところである。

質問 少子化に伴う町内中学校の統廃合についてどう考えるのか。

教育長 現在のところ検討を始めておりませんが、今後の少子化の推移を注視し、教育的な観点から3中学校の統廃合の在り方について検討していきたい。

質問 統廃合によって影響がでてくると思うが、どう考えているか。

教育長 教育的な観点では生徒の心身への負担面や安全面などへの配慮、また地域コミュニティの核としての観点では、地域づくりやまちづくりの在り方と深く関わることへの配慮が必要と考えている。



日渡 守 議員

行政コストの縮減を図る等安定した財源確保の取り組みについて

質問 行政コストの縮減を図るため各課横断的な協力体制を模索していくとしているが、成果はどうか。

町長 各課横断的な協力体制については、昨年のコロナ禍による陶器市中止に対応したWEB陶器市の実施や家計支援としての10万円の特別定額給付金交付事業、次期総合計画の第3期まじこ未来計画の策定事業、本年実施の土祭事業などは、担当課のみならず全庁的な職員の協力体制により実施しています。

また、GW中に店舗を閉じていた事業者の感染症拡大防止協力金交付事業は、観光商工課ではなく産業建設部として建設課が担い、芳賀郡市のPCR検査所となつている地域外来検査センターの支援としては、健康福祉課職員のみではなく民生部として住民課・環境課・高齢者支援課の職員も交代で派遣しています。これらのように実質的には各課横断的な協力体制がなされていると認識しています。

加えて、他市町で見られるように、以前は総合計画策定などは専門的なコンサルタントに委託していましたが、町では、協力体制により職員が策定することになり、経費の削減も図られています。

コロナ禍における学校教育の進捗状況について

質問 コロナ禍における厳しい状況の下、児童・生徒の学習進捗状況はどうか。

教育長 コロナ禍における児童・生徒の学習状況についてですが、4・5月に臨時休業がありましたので、非常に心配していましたが、当初予定していた年間指導計画よりもやや先行していきまして、現在順調に授業を行っています。学習内容の定着も図られています。昨年12月実施の小学校の学力テストでは殆どの学年・教科で全国平均を上回っており、良好な成績となっています。学年によつては8ポイントから10ポイント位全国平均を上回っています。尚、思い出づくり旅行については、小学校では日帰り、中学校では2泊3日の日程で実施し、普段の校内生活では得難い感動や喜びを味わうことが出来、児童・生徒や教員からも高い評価を頂き、貴重な思い出を作ることが出来たと考えています。



岩崎 秀樹 議員

財政運営について

質問 財政計画作成の目的は。

町長 財政収支の見通しを明らかにして政策実施に充てる財源的な裏付けをすること。

質問 財政計画書は誰に対して策定したのか。

町長 町執行部が適正な財政運営を行うための資料であると同時に最終的には町民のための計画。

質問 町民のための計画であるならば、もっと親切に作つて町民の皆様に分り易くすべきでは。

総務部長 これは以前からこのような形。より見やすいものにする検討も今後していきたい。

質問 令和7年度財政力指数0.595の積算根拠は。

町長 令和2年度を基準に基準財政収入額に町税や地方譲与税及び交付金の財政計画計上値を反映させ、基準財政需要額は最も影響の大きい人口の推移を反映させ算出している。

質問 収入はそこそこで、人口減少が進むので0.595となるのか。

総務部長 結果としてそのような形。

質問 財政調整基金5億を維持しつつ、KPI9億を目指すとは。

町長 5億は基準。歳入を確保しつつ現在の残高9億を確保すること。

質問 コロナ禍で財調基金を積み増していくべきでは。

総務部長 財調基金は予期せぬ経費に対し確保するもの。できる限り積み増していく方針は変わらない。

質問 過去に財調基金が沢山貯まると大型公共事業に使つていいような答弁を受けたが、財調基金設置管理及び処分に関する条例の解釈は。

総務部長 決して大規模事業に充てていい事ではない。

質問 他の自治体では公共施設整備基金を積み立てて事業に充てているが当町の考えは。

副町長 当町でも今後大規模事業が計画されているので、各事業の基金積み立ても検討を進めて参りたい。

質問 令和7年度以降、建物賃貸収入を新たに見込みとあるが、収入を得るための投資額と収入額は。

町長 賃貸収入は令和7年度供用開始を予定している図書館の一部を民間に貸し出す場合を想定したもの。今後の整備の動向によつて変動していく。整備費用は15億円を見込んでいる。

合型地域チャレンジクラブが担い手の一つとして考えられるが、今後指導者の確保、運営の在り方などを総

める運びとなっている中学校の休日
部活の地域運営の進め方や考え方は
教育長 部活動の運営主体として総

労働時間制度導入には慎重に対応すべきと考えている。

質問 令和5年度から段階的に進

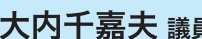
ことができるようになったが、授業時間中の超過勤務が当たり前のようになることが危惧されるので、変形

質問 次年度に向けて、一年単位の変形労働時間制への対応は。

教育長 令和3年4月から導入する

最低限にし、文書はスリム化して、学校へメール配信できるように心がけていきたい。

教育長 国や県等からの文書やアンケート調査についてはかなり改善が進んでいる。アンケートなどは必要



～1月・2月実施分～

総務産業 常任委員会

5項目

- 財政計画（1/29）
- 今後の町税動向（1/29）
- 役場周辺土地区画整理事業（2/25）
- 今年度の道路整備（2/25）
- 益子町ランドスケープ計画に関する陳情（1/29、2/25）

●財政計画

平成28年度から10年間の計画期間であり、中間年を迎え改正を行った。財政力指数の引き上げ、公債費を令和8年度以降6億円以内とし、財政調整基金は標準財政規模の概ね10%を維持しながら9億円を目指すことと定めた。

収支試算では、第3期末未来計画期間中の建設事業を盛り込み、決算ベースでの算出方法に移行して積算している。

【委員会の意見】

公共施設等の維持補修費については、最終年度で歳出額に大幅な差異が生じる恐れがあるため適宜修正を図られたい。さらに中長期視点に立ち、公共施設の統廃合を含め有効利用、売却等も精査されたい。

●今後の町税動向

令和2年度の町税徴収決算額の見込みは、前年度比微増の24億7262万円となる。

徴収率もコロナ禍により危惧されたが92.14%となる見込みであり、新型コロナウイルス感染症に係る徴収猶予分が納付されれば前年度比0.23ポイントの増加に転じる。また、不納

欠損額は1300万円程度が見込まれる。

来年度については、コロナ禍による影響分を見込んでの推計とする。また、法人税の改正、固定資産税の評価替えの年となる。

【委員会の意見】

不納欠損処分については、財政運営の円滑化、徴収率向上、公平性の観点から、滞納処分の執行停止処置を適正に実施して処理されたい。

●役場周辺土地区画整理事業

本事業は区域内地権者による組合事業として、町の支援を受け実施されている。総工費約21億6千万円、10.5ヘクタールの開発となり、区域内人口を350人増の580人となるように設定している。区域内の保留地8千㎡を事業費に充てられるように売却予定としており、保留地を図書館建設候補地として検討、対応している。

今後の事業内容は、令和3年秋に地権者に対して仮換地案の提示を行い、令和4年度から8年度にかけて造成工事等が実施される予定である。

【委員会の意見】

区域内地権者の同意率が100%となるように引き続き支援し、予定通り事業が進捗するよう事務局機能の強化を図られたい。

●今年度の道路整備

令和2年度の当初予算において、町単独費町道維持補修費として1千万円、町道新設改良費として5路線計2千万円を計上している。いずれも至急対応が必要な整備箇所であり、実施状況はすでに工事完成済みである。

【委員会の意見】

今後、町道の新設、拡張延伸が見込まれることから、限られた財源による整備状況を鑑み、中長期的整備計画を策定する等計画的に整備できるように検討されたい。

●益子町ランドスケープ計画に関する陳情

計画の精査・再検討を求める陳情を審査した結果、不採択とするが、住民の意見を真摯に受け止め、住民との協働体制を構築して推進するよう求める。

議員研修を
行ないました



4月5日、神奈川大学法学部准教授の諸坂佐利氏から、「議会の在り方や方向性：それに向けて議員はどうあるべきか」というテーマで講演を聴きました。講演終了後、デマンドタクシーの他市町乗り入れを検証するため、芳賀赤十字病院へのアクセス状況を確認し、真岡鐵道と真岡市の「いちごバス」を利用して実証しました。

教育厚生 常任委員会

6項目

- コロナ禍における学校の対応（1/29）
- マイナンバーカード（1/29）
- 放射能対策（安定ヨウ素剤）（1/29）
- 子育て世代の経済的支援（2/25）
- 地域包括ケアシステム（2/25）
- 図書館基本計画策定（2/25）

●コロナ禍における学校の対応

緊急事態宣言期間中における小中学校の対応については、これまでの感染防止対策を再確認し教育活動を止めずに継続する。感染症防止対策を講じてもお感染リスクの高い教育活動は一時的に停止し、実施しない。平日の放課後の部活動時間を設定するとともに、他校との練習試合、合同練習等は中止とし、生徒の健康・安全の確保を最優先する。通常登校を継続し、分散登校やオンライン学習等は行わない、としている。なお、感染状況により、再度分散登校が必要になった場合は、各学校に通知、学年休業または学校休業が長期にわたる場合は、オンライン学習を実施することになる。

子黒板を整備できるよう検討している。

【委員会の意見】

コロナ禍の中で子どもたちは、授業時間の確保は維持されたものの、非認知能力を育む学校行事・催しもの・儀式的なものは割愛されてしまった。それらを補うためにも、卒業学年に配慮しつつ、児童・生徒に対してより丁寧な教育活動が行われるよう努力されたい。

●子育て世代の経済的支援

子育て世代への支援は、妊産婦医療費助成及び妊婦検診の一部助成、出産準備手当、こども医療費助成、新生児聴

覚検査助成、児童手当、おむつ購入助成事業、チャイルドシート等購入費補助、子育て応援手当などがある。子育て応援手当については、町内在住の18歳までの児童がいる保護者に対して、児童1人当たり1万円分の地域通貨を支給している。また小学校入学時には3万円、中学校入学時には5万円に増額して支給している。

令和3年度からは、県内初

の事業となる保育料無償化事業（0歳から保育料が無料）

や多子世帯副食費免除事業（世帯の所得や兄弟の年齢に関わらず第2子が生まれた翌月から第1子以降の副食費が免除）の2つが実施される。なお、保育料無償化になる人数は現在0歳児から2歳児で143人を見込んでいる。

【委員会の意見】

子育て応援手当はアンケートの結果では概ね良いという結果であるが、高校等入学時や小学校・中学校入学時と同様に手当を増額してほしいという意見があるので、前向きに検討されたい。

あわせて、若年世代の本町の移住定住策を推進するため、従来の子育て応援手当、こども医療費助成制度等に加えて、令和3年度から実施の保育料無償化制度、多子世帯副食費免除事業等のPRの発信を強化されたい。

交通費用や交通機関のバリアフリー化等、課題はあるものの更なる利用促進に向け、広報活動の必要性を感じるものとなりました。



町民の声

須藤 ゆうさん



農と食で笑顔に!!

出身は三重県です。
益子町には自然に魅力を感じて移住しました。
毎日、畑と子育てに奮闘しています！

私は一昨年の秋に小学生の息子二人を連れて益子町へ移住しました。現在は益子町の地域おこし協力隊として活動しています。

喜び、加工品の製造販売までの厳しさも学んだ一年半となりました。

子育てをしながらの活動にはじめは不安もありましたが、役場の職員の方をはじめ、協力隊の仲間や町内外の方達の協力もあり、益子町での活動はとても充実しています。

そして今年の春から、担い手のいない無農薬栽培の桃の管理をさせていただく事になりました。無農薬での果樹栽培はかなりハードルが高く、難しいと厳しいお声もありますが、応援してくださる方がたくさんいて本当に心強いです。

農業生産から出荷までの大変さや、手に取ってもらえる

今後は今までの活動も継続しながら、地域食堂やお惣菜

の製造と移動販売の計画を立てています。地域食堂では益子の子供達に益子の美味しい野菜や果物を食べながら交流をして欲しいという思いから、お惣菜の移動販売は夕方忙しい時間に気軽に購入できるような販売方法を考えています。

農家さんの高齢化も進み、次に繋いでいくことが難しい中、私自身が農業の目々の大変さや楽しさを感じています。益子の自然豊かな場所で野菜を育てる事の楽しさや喜びを少しでも共感して欲しいと思います、地域食堂では子供達が農業体験もできるしくみ作りもしていきたいです。



議会報告会並びに意見交換会中止のお知らせ

新型コロナウイルスの集団発生を防止するため、5月に予定していました議会報告会並びに意見交換会は中止とさせていただきます。

議会では、10名以上の団体に対して出張意見交換会を行っています。希望される場合は議員や議会事務局までご連絡ください。

広報広聴 常任委員会

あなたも議会を 傍聴しませんか

次回**6月1日(火)**
開会予定

本会議当日、3階議会事務局で傍聴証を交付します。予約不要。

※新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。



「町民の声」であなたの声を！

町民の声を募集いたします。13文字×60行の中に、あなたが普段考えていること、行政に伝えたいことを書いてください。顔写真、プロフィールもお忘れなく！

郵送または議会事務局（下記のTEL）までご連絡ください。
住所、氏名、電話、メールアドレスをお願いいたします。